

普通救命講習会開催

〜いざという時のために〜

消防本部では、人工呼吸や胸骨圧迫（心臓マッサージ）、ケガをしたときの止血法や、AED（自動体外式除細動器）の使用方法など、応急手当を身につける普通救命講習会を次のとおり開催します。

- 学びましょう。市民の皆さんの参加をお待ちしています。
- ▼とき 9月8日（日）9時30分〜12時30分
- ▼ところ 消防本部大会議室
- ▼講習内容 心肺蘇生法（AED取扱要領含む）、止血法、異物除去
- ▼対象者 中学生以上

- ▼参加料 無料（受講者には講習修了証を交付します）
 - ▼定員 30名
 - ▼申し込み 9月6日（金）までに警防・救急グループ（消防本部 ☎423255）へ。
- ※当日は、実技を行いますので、動きやすい服装でお越しください。

救急の日講演会開催

講演及び実技指導
特別講演

9月9日は「救急の日」です。この「救急の日」を含む9月8日から同14日までを「救急医療週間」として、各地で応急手当の講習会を中心とした、救急に関するさまざまな行事が行われています。

- ▼とき 9月9日（月）17時30分
- ▼ところ 砂川パークホテル
- ▼内容
 - ①講演 「救急蘇生法」
 - ・講師 砂川市立病院麻酔科 医師
 - ②実技指導 「蘇生法訓練人形を使用した実技指導」
 - ・指導者 歌志内市消防本部職員ほか
 - ③特別講演 「陸上自衛隊の衛生・救護」
 - ・講師 陸上自衛隊滝川駐屯

- ▼参加料 無料
- ▼主催 空知医師会
- ▼共催 北海道滝川保健所、砂川地区広域消防組合、歌志内市消防本部
- ▼問い合わせ 警防・救急グループ（消防本部 ☎423255）

認知症基礎講座開催

〜見守る・支える・ご近所との関係づくり〜

中空知は道内でも有数の高齢化地域です。今後ますます認知症も増えていくなか、私たち住民ができることはないでしょうか。住民同士の支え合う意識を育てていくことがまちづくりにはたいせつなことを考えます。

向こう三軒両隣のご縁をたいせつに、見守る、支えること、ご近所との関係づくりについても考えてみませんか。

例えば認知症になっても、住み慣れた家で家族と暮らし続けたい気持ちは皆同じです。NPO法人中空知・地域で認知症を支える会では、家族介護の負担を軽減し、生活するための認知症基礎講座を次のとおり開催します。

- ▼とき 下表のとおり（終了時間が過ぎることがありますがご了承願います）
- ▼ところ 歌志内市公民館
- ▼参加費 無料
- ▼定員 30人
- ▼申し込み・問い合わせ 9月25日（水）までに砂川市立病院認知症疾患医療センター（☎545213）または、地域包括支援センター（市役所2階 ☎423213）へ。

■プログラム（※できるだけ全4回の参加をお願いします）

1	10月1日（火） 18:00～19:30	増える認知症、地域でどう支える？～診断と治療～ 講師 砂川市立病院 精神科部長 内海久美子先生
2	10月3日（木） 18:00～19:30	コミュニケーションから考える認知症 講師 砂川市 地域包括支援センター 高橋 聡先生
3	10月8日（火） 18:00～19:30	認知症の方へのかかわり方 講師 砂川市立病院 認知症認定看護師 福田智子先生
4	10月10日（木） 18:00～19:30	話題提供と全体ミーティング 「私たちにできることからやってみよう！」 進行 NPO法人中空知・地域で認知症を支える会

高齢者世帯等の方に

温泉優待券を交付中

市では現在、次の方を対象に、「チロルの湯」及び「かもい岳温泉」で使用できる、共通利用優待券（1人5枚）を交付しています。

対象となる方でまだ優待券の交付を受けていない方は、ぜひご利用ください。

■身体障がい者の方

▼交付対象者

- (1)身体障害者手帳の等級が1級または2級の方
- (2)身体障害者手帳の種別が第1種で、1級または2級の方の介助者
- (3)労働基準監督署から振動病またはじん肺と認定された方

▼持参するもの

- ▽印鑑
- ▽身体障害者手帳
- ▽休業補償給付支給申請書（振動病患者のみ）
- ▽健康管理手帳（じん肺患者のみ）
- ▽健康保険証など身分を証明できるもの

■65歳以上の方

▼交付対象者

本市の住民基本台帳に記載されている満65歳以上の方

※誕生日を迎えた時点で随時、市役所窓口にて交付します。

▼持参するもの

▽印鑑

▽健康保険証や介護保険証など身分を証明できるもの

■共通事項

本人が来ることのできない場合は、必ず委任状と代理人の印鑑をご持参ください。なお、優待券の有効期限は平成26年3月31日までです。必ず期限内にご利用ください。

■利用できる施設

- ▽チロルの湯（☎42〜5588）
- ▽かもい岳温泉（☎42〜2717）
- ▼問い合わせ・交付窓口
地域包括支援センターまたは福祉事業グループ（市役所2階☎42〜3213）

9月7日(土)〜10月31日(木)

「秋季ヒグマ注意特別期間」

キノコ狩りやハイキング、釣りなどで野山へ入る機会が増える季節となりました。

自然とのふれあいは楽しいものですが、道内の多くの地域はヒグマの生息地です。野山に入るときはヒグマとの遭遇を未然に防ぎ、事故に遭わないようじゅうぶん注意する必要があります。

もしヒグマに遭遇したら、

次のことに注意しましょう。

(1)まず落ち着く：

慌てることは事故につながります。落ち着いて状況を判断しましょう。

特に走って逃げると追いかけて来ることがあり、たいへん危険です。

(2)ヒグマを刺激しない：

ヒグマがこちらに気づいていないようであれば、静かに

立ち去りましょう。

また、距離が近い場合は、視線をそらさずに、ゆっくりと後退しましょう。

(3)持ち物をとられたら：

リュックサックなどの持ち物を取られたときは、あきらめましょう。

■野山でヒグマを見つけたら、足跡を見つけたときは、市役所（☎42〜3211）

または赤歌警察署（☎32〜0110）へ情報提供をしてください。

山菜採りの事故防止について

秋の山菜採りのシーズンを迎えました。

毎年、山菜採りによる事故が発生していますが、その原因の多くは、つい採ることに夢中になり、方向を見失うケースです。

遭難などの事故を未然に防ぐため、無理な行動を控え、一人ひとりがじゅうぶんに気をつけましょう。

■安全のために、次のことにじゅうぶん注意しましょう

▽行き先、帰宅予定時間などを、必ず家族や知人に知らせておきましょう

▽単独で入山することは避け、できるだけ複数で出かけましょう

▽事前に目的地の天候を確認しましょう。天候の急変にも対応できるよう雨具、防寒具などの準備も忘れずに用意しましょう

▽道に迷ったときは、むやみに歩き回るとは危険です。

体力消耗を抑えるなど、落ち着いて行動しましょう

また、携帯電話や笛、ラジオ、非常食などを携行しましょう

▽自然をたいせつにすることやゴミの持ち帰りなど、基本的なマナーを守りましょう

▼問い合わせ 北海道環境生活部くらし安全局文化・スポーツ課（☎011〜204〜5209）

全国瞬時警報システム試験放送実施

市では、大規模地震や武力攻撃といった緊急事態が発生した際に、全国瞬時警報システム（ジェイ・アラート）により国から送られてくる緊急情報を市民の皆さんへお伝えする試験放送を行います。くわしくは次のとおりです。

▼とき 9月11日（水）11時ころ

▼情報伝達手段 消防の放送

▼内容 市内各所に設置してあるスピーカーから日ごとの放送と同じくらしいの音量で次の内容を放送します。

▼放送内容
「こちらは歌志内市役所で
「これは、試験放送です」
「全国瞬時警報システムの訓練放送です」※繰り返し
※歌志内市以外の地域でも、

全国的に様々な試験放送が実施される予定です。

▼問い合わせ 庶務企画グループ（市役所3階）423-3212

※ジェイ・アラートとは、地震・津波や武力攻撃などの災害時に、国から送られてくる緊急情報を人工衛星などを活用して瞬時に情報伝達するシステムです。

エアゾール式簡易消火具 自主回収のお知らせ

ヤマトプロテック株式会社製のエアゾール式簡易消火具の一部において、大きな音ともなう破裂事故が発生しています。

メーカーでは自主回収を推進しており、対象の商品はすでに品質保証期間が過ぎています。また多数の消火具が残っている可能性が高いため、次の対象商品をお持ちの方は、

ヤマトプロテック株式会社までご連絡をお願いします。

【ヤマトボーイKT】

製造ロット番号	品質保証期間
KO331	2005.01
KO331	2005.02
KN326	2005.02
KD317	2005.03
K1426	2005.04
K2407	2005.05
K2420	2005.05
K3407	2005.06
K3419	2005.06
K4422	2005.07
K7424	2005.10

【FMボーイk】

製造ロット番号	品質保証期間
KN301	2005.02
KN322	2005.02
KD319	2005.03
K1425	2005.04
K2408	2005.05
K2421	2005.05
K3406	2005.06
K3418	2005.06
K4423	2005.07
K7425	2005.10

▼問い合わせ ヤマトプロテック株式会社（☎0120-8015084）

※同社ホームページ（<http://www.yamatoprotec.co.jp/>）もご確認ください。

安全・安心どさんこ運動に参加しましょう

道内における刑法犯認知件数は、平成15年から10年連続で減少しています。

しかし、路上強盗やタイヤ盗難など、私たちの身近なところで発生している犯罪は増加しており、決して安心できない状況にはありません。

そこで道では、安全で安心して暮らせる犯罪のない地域づくりを進めていくため、「安全・安心どさんこ運動」を推進しています。

▼推進主体 北海道犯罪のない安全で安心な地域づくり推進会議

▼重点取り組み
①子どもの安全を見守る運動
②あいさつ、みまもり、たすけあい運動

「あいさつ」は、最も身近で誰もが実践できる運動です。「あいさつ」は、人と人との絆や信頼関係を強め、犯罪を寄せつけない地域づくりに効

果を発揮します。

■実践しよう「どさんこオアシス」

「ど」…どういたしまして
「さ」…さようなら
「ん」…こんにちは
「こ」…こんばんは
「オ」…おはよう、おやすみ
「ア」…ありがとう
「シ」…しつれいします
「ス」…すみません

本市においても、8月1日、市民による「青色回転灯防犯パトロール」が行われ、街頭啓発を行った後、青色回転灯を点灯した自家用車で市内をパトロールしました。



▲市内パトロールに出発する参加者の皆さん

平成26年度採用 歌志内市職員を募集します！

- 募集職種 建築技術職・保健師
- 採用予定数 各職種とも1名
- 受験資格 【建築技術職】昭和54年4月2日以降に生まれた方で1級建築士の有資格者
【保健師】昭和59年4月2日以降に生まれた方で保健師の有資格者又は平成26年3月までに取得見込みの方
- 採用要件 採用後市内に居住できる方
- 試験科目 各職種とも ①適性検査、②面接
- 提出書類 ①採用願書(庶務企画グループ備え付けのものを使用願います)、②履歴書(市販のもの)、③最終学校成績証明書、④最終学校卒業証明書(または卒業見込証明書)、⑤官製ハガキ1枚(受験者の住所、氏名を記載したもの)、⑥資格免許証の写し
- その他 試験の合格発表は11月下旬の予定です。
- ▶ 給与・勤務条件 市条例及び規則などの定めによる
- ▶ 採用予定日 平成26年4月1日
- ▶ 採用試験日 平成25年10月20日(日)
- ▶ 募集期間 平成25年8月26日(月)～同9月13日(金)
※持参の場合は土・日曜日及び祝祭日を除く、
8時30分～17時15分まで
※郵送の場合は簡易書留により9月13日(金)必着
- ▶ 応募・問い合わせ 庶務企画グループ(市役所3階 ☎42～3212)



▲山川幸也さん(右)と小野寺洗希さん(左)

8月25日から、兵庫県で開催の「第58回全国高等学校軟式野球選手権大会」に出場の、滝川西高校に通う山川幸也さん(3年生)と小野寺洗希さん(2年生)は、「全国大会に出場ができて、とてもうれしです。このメンバーと少しでも長く野球ができるように、1戦1戦を大事に戦ってきました」と話してくれました。

監督の和田先生は、「5年前の全国ベスト4以上を目標に練習してきたので、力いっぱい戦ってきます」とコメントをくれました。

歌志内市在住の生徒、児童が所属している、滝川西高校軟式野球部、赤平野球少年団の「赤平レッドレイズ」、砂川少年野球チーム「砂川ファイヤーズ」のそれぞれのチームが全国大会出場のカップを手に入れました。

野球で全国大会出場



▲教育長へ出場報告をした加藤称也くん(左)と勇斗くん

赤平市の野球少年団の「赤平レッドレイズ」に所属する加藤称也くん(歌小・6年生)と加藤勇斗くん(同・5年生)は、赤平市を拠点に活動している「赤平レッドレイズ」に所属していて、今回、8月24日から開催される「千葉市長杯争奪学童野球選手権大会」に出場が決まりました。

チーム創設以来初となる全国大会の出場に両名は、「力いっぱいがんばってきます」とコメントを述べました。

監督である萩原氏は、「暑さに負けず元気に楽しく笑顔



▲砂川ファイヤーズの中田裕也くん

で野球をします」とお話ししてくれました。

砂川市の「砂川ファイヤーズ」に所属する中田裕也くん(歌小6年生・同チーム主将)は、全道大会4強入りをして、7月26日から高知県で開催された「第3回龍馬旗争奪西日本小学生野球大会」へ出場しました。

初戦は9対1で鳥取県のチームに勝ち、2回戦目では善戦しましたが、惜しくも鹿児島県のチームに6対5(6回時間切れ)で敗れました。

大会に出場した中田くんは、「初めての全国大会で緊張しました。これからは強いチームになれるようにがんばります」とコメントしました。

監督の浦野氏は「今回の全国大会出場経験を生かして、これからがんばってほしいです」と話してくれました。